

キャプネット・みやぎ Newsletter



No.57

2021年3月31日

仙台市児童虐待死亡事例検証報告が公開されました

はじめに

仙台市は2019年1月18日、母が自宅で、双子の児童(生後2か月)に十分な栄養を与えずに放置し、1名を死亡させ、もう1名に傷害(脱水症状)を負わせる事件が発生した事例1と、2019年3月27日、父が自宅で、児童(7歳)の首を絞め、窒息により死亡させる事件が発生した事例2について2020年9月に「児童虐待死亡事例検証報告書」を作成し公開した。

キャプネット・みやぎは2019年に相次いで発生した虐待死事例について速やかに検証し、検証の結果に課題があれば、虐待対応における改善策を講じるよう、2019年2月19日に仙台市に要望書を提出していた。

問題解決に向けての提言

検証は仙台市社会福祉審議会児童福祉専門分科会 措置・里親審査部会によって行われ、報告書では「問題解決に向けての提言」が行われている。

以下がその全文である。

《問題解決に向けての提言 抜粋》

今回の事例検証で分かった事実と課題に対し、以下の点を提言する。なお、番号は事例で挙げた課題と対応している。

1-(1) 同居家族がいても支援を受けられない妊産婦への支援のあり方の再考
同居家族がいる、または実家が近くにある場合は、支援を受けられるものと思いがちだが、必ずしも支援を受けられるとは限らない。必要な支援を受けられるのか正しく見極め、支援が見込めない養育に課題のある妊産婦に対しては、母子生活支援施設への入所等、母子のみの世帯と同等の支援を検討する余地がある。

1-(2) 対象者支援のあり方の再考
母は措置児童の保護者であり、児童相談所が家庭復帰にむけた支援を行っている途中であった。児童相談所が措置児童の家庭復帰の条件として祖母宅での生活や家族からの養育支援を明示したわけではないが、母がそのように理解して行動していた。

「母への支援」という観点でも「措置児童の保護者への指導」という観点でも、母を中心とする世帯の養育環境の整備が必要ということでは一致している。母の抱える困難さをくみ取って、支援の方針を検討する必要があり、関係機関には次の事項についてさらなる努力が求められる。

○誤解をまねかないための支援方針の説明方法の改善

○親の困窮状況を把握できるようにするための信頼関係の構築

○区役所と児童相談所間での支援方針の調整

1-(3) 多胎妊娠・多胎育児世帯への支援の取り組み

母一人で双子育児をしていたことが、事件の要因としてあげられる。多胎育児世帯への支援については、育児ヘルパー派遣で通常よりも利用回数を増やしているところであり、利用できる行政サービスについて丁寧な説明を行うほか、民間の支援機関などの情報も積極的に提供していくことが重要である。

1-(4) 関係機関との情報共有の強化

多くの支援機関が関わり、複数の目で家庭を見ていくことで、正確に状況を把握することが可能になる。各関係機関が持つ情報を共有することにより、母子の状況に応じた支援ができる可能性が高まると考えられる。また、双子の育児負担、経済的困窮、世間体を気にする心理に起因した居所の移動 など母の抱える問題については、母が関係機関に対して虚偽の説明を繰り返しており、このことが正確な状況把握を妨げる一因になっていた。しかし、そうした情報でも各関係機関が適時共有できれば、実態の把握につながる推定は一定程度可能であり、今回の事例のように、年齢が低い乳児など、リスクが大きい

場合には、危機感をもって情報共有をすべきと考えられる。従来から要保護児童対策地域協議会のケース会議や実務者会議で情報の共有はされているものの、一定期間を経ての共有となっており、より即時性のある共有の仕組み及び要保護児童対策地域協議会構成機関による地域での支援と情報共有の在り方について検討する必要がある。

1-(5) 予期しない妊娠からの児童虐待を防ぐための取り組み

経済的に安定した環境で子育てをするために、予期しない妊娠をしないようにするにはどうすればよいか、また、妊娠した時にどのような対応をすればよいか知っておくことは重要である。市は思春期の保健健康教育や若年層への啓発を行ってきたところであり、これらの取り組みを継続していくとともに、課題を抱える妊婦に対し、できる限り早い時期からの支援を充実させることが重要である。本件ケースを含む当該家庭の児童の父に当たる男性は3名とも妊娠判明後、行方が分からなくなり連絡が取れない状況となっている。従来、女性中心に啓発しているが、男性向けにもあわせて啓発が求められる。

2-(1) 悩みを抱える方に対する相談窓口の周知強化・充実 精神障害やそれに伴う経済的な問題についての相談窓口は設けられているものの、その存在を知らず、家庭内の問題を身内だけで解決したいと感じると、なかなか相談に結びつかない。精神に関する相談も育児に関する相談と同様に気軽に相談できることや、相談窓口の周知に一層努めるべきである。

この提言を活かしていくために仙台市は、具体的にどんな対策を講じていくのか、わたしたちは注目しています。

2020年7月～2021年3月 活動報告

毎週木曜日母親グループ
毎月第2土曜日相談員定例会

2020年

- 7月 1日 若林区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
3日 泉区保護児童対策地域協議会 実務者会議
7日 #コロナ 市民連携プロジェクト@みやぎ 支援金贈呈式
9日 仙台市子供相談支援センター 職員研修 講師派遣
11日 運営委員会
22日 仙台市児童相談所 宮城総合支所管内事例検証会
- 8月 5日 富谷市児童等虐待防止連絡協議会 実務者会議
20日 宮城県立石巻支援学校公開研修会 講師派遣
- 9月 19日 第23期電話相談員養成講座① ②
- 10月 2日 仙台市児童相談所長と懇談
3日 第23期電話相談員養成講座③
8日 ホームスタートなとり ホームビジター養成講座 講師派遣
14日 NPO 法人アスイク 事例検討会 講師派遣
多賀城市要保護児童対策地域協議会
15日 宮城県 配偶者からの暴力の防止及び被害者の支援等に関する
第6次基本計画 活動情報掲載
17日 第23期電話相談員養成講座④ ⑤
21日 若林区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
26日 青葉区宮城総合支所保護児童対策地域協議会 実務者会
28日 DV 予防啓発講座 富谷市 「DV と虐待 被害と加害の連鎖」講師派遣
30日 青葉区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
泉区保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 11月 2日 太白区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
宮城野区保護児童対策地域協議会 実務者会議
11日 富谷市児童虐待防止連絡協議会 実務者会議
- 12月 5日 運営委員会
19日 第23期電話相談員養成専門講座① ②
20日 せんだい杜の子ども劇場 ママパパライン仙台子育て応援講座講師派遣



2021年

- 1月 9日 運営委員会
14日 青葉区宮城総合支所 個別事例検討会
27日 DV 予防啓発講座 女川町 「DV と虐待 被害と加害の連鎖」講師派遣
28日 多賀城市要保護児童対策地域協議会
30日 第23期電話相談員オリエンテーション
- 2月 9日 仙台市児童相談所職員研修 講師派遣
10日 富谷市児童虐待防止連絡協議会 実務者会議
13日 運営委員会
24日 若林区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
25日 富谷市 個別ケース検討会
青葉区宮城総合支所保護児童対策地域協議会 実務者会
26日 青葉区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 3月 13日 運営委員会
18日 母親グループにオンライン参加導入

会員更新 ご寄附 ありがとうございます。
2020年7月～2021年3月 順不同 敬称略

<個人会員>

平上健 立野美菜子 真山裕子 丸山水穂 遠藤和子 齋藤永子 橋本昭浩 小畑良幸
田中恵美子 上村文子 佐藤悦子 久保徳高 鎌田茂斗子 奥野早苗 及川艶子 佐藤佐知子
堺武男 佐藤律子 佐藤和枝 檉村美和子 古久保和子 若生幸子 石黒千絵 阿部郁夫
大沼昭 石川恵 長谷川純男 吉田淳子 岩崎隆一 田澤二三代 虻川大樹 鈴木とき子
荒井美佐子 山本蒔子 早川有卦子 岩城利充 佐々木寿江 須藤真由美 福島かずえ
菊池陽子 田代富子 倉澤良太郎 梅木美香 渡辺美保 大塚涼子 大庭さちゑ 大野朝子
遠藤やす子 小田嶋礼子 片倉由美子 原容子 高橋晃子 岩井紘子 増子よし子 今泉倫子
佐藤京子 菅原ゆり 小野藤子 山内一成 山内礼子 石島文香 齋藤和之 兵藤文 浅野弘毅
亘理弘子 大塚正宸 菅野幸子 墨井豊子 菅原陽子 甘糟郁 奥平よう子 平井美和子
村上美樹 齋藤葉子 佐貝和子 小川たえ子 佐藤祐子 宮崎恵美 渡邊文子 佐藤和美
佐藤せつ子 佐々木きよえ 佐竹節子 小座間道子 藤野玲子 三浦撰郎 加藤真由美
畑中智慧子 根元こづえ

<団体会員>

鳴子こども園 新田こぼと園 医療法人社団静実会 さとう宗幸

<特別会員>

西島淑子 鈴木忠司 林昌院佐藤知妙 星毅 ワナ・クリニック

<維持会員>

松浦弘子 我妻要子 三星容子 川越さと子 村松敦子 木内聡子

<法人会員>

社会福祉法人仙台キリスト教育児院

<ご寄付>

#コロナ市民連帯プロジェクト@みやぎ 橋本昭浩 久保徳高 鎌田茂斗子 佐藤和枝
佐藤史法 吉田淳子 岩崎隆一 匿名希望の方 花壇むつみ会菅原和夫 志賀野宏 岩井紘子
日本キリスト教団仙台北三番丁教会 日本基督教団仙台松陵教会 泉シニアタウン 我妻要子
佐藤せつ子 佐藤美代子 青い鳥の会

子ども虐待防止ネットワーク・みやぎ
〒980-0812 宮城県仙台市青葉区片平 1-5-20-5F
半澤・村松法律事務所内
TEL/FAX 022-265-8867
mail zimukyoku@capnetmiyagi.org
URL <http://capnetmiyagi.org>